

かなざわ 市議会だより

kanazawa city council

No.302

令和5年(2023年)
11月1日発行



子ども議会教室の様子 上：集合写真 左下：議長室の見学 右下：議場の見学

発行／金沢市議会

編集／議会広報委員会

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号

TEL (076) 220-2392 FAX (076) 260-7190

〈ホームページ〉

[金沢市議会](#) [検索](#)

または、こちらをご覧ください。⇒



目次

- ・ 9月定例会議会の概要等 …………… P.2
- ・ 本会議の発言から（9月議会） … P.3～P.15
- ・ 審議結果、議員別賛否一覧 …… P.16～P.17
- ・ 常任委員会の活動状況 …………… P.18
- ・ 委員会の行政視察 …………… P.19
- ・ 委員会構成、特別委員会の活動状況 …… P.20
- ・ 子ども議会教室開催報告 …… P.21～P.22
- ・ 議会日誌、12月定例会議会の日程 …… P.23
- ・ 意見交換会のお知らせ …………… P.24

令和5年度 金沢市議会 9月定例会月議会の概要

令和5年度金沢市議会9月定例会月議会が、9月1日から15日までの15日間開催されました。

◇9月1日 議案上程・提案理由説明

初日1日には、村山市長から、物価高騰対策に関する経費や、大雨災害に伴う災害復旧費をはじめとする総額25億3,890万3千円の補正予算案や、旅館業法の一部改正に伴う金沢市手数料条例の一部改正などの条例案のほか、金沢市南部共同調理場（仮称）の新築工事にかかる請負契約の締結などの議案が提案され、市政の概況とともに提出議案の説明が行われました。

◇9月11日～14日 質疑・一般質問

11日から14日までの4日間にわたる本会議では、25人の議員が質疑や一般質問を行いました。また、14日には一般会計等決算審査特別委員会及び企業会計等決算審査特別委員会が設置され、両委員会に付託された令和4年度決算に係る議案

1件及び認定2件は継続して審査することとなりました。

◇9月14日 委員会審査

同じく14日には、5つの常任委員会が開催され、議案の審査が行われました。

◇9月15日 討論・採決

最終日の15日には、討論、採決が行われ、この日追加提案された人事案件を含め、市長提出の議案各件（決算関係の議案を除く）は全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決または同意されました。議員提出の議会議案は5件が可決、4件が否決され、請願4件及び陳情1件はいずれも不採択となりました。

市長の施政方針（要旨）

◇物価高騰対策

物価上昇が長期間続いている情勢に鑑み、市独自の切れ目のない対策を講じる。経済的な負担が大きい世帯や施設への対応として、夏期に続き冬期における光熱費の一部を助成するほか、学校給食や保育所等の副食にかかる食材価格についても、想定以上に高騰しており、公費負担を増額することで保護者負担の軽減を図る。

◇金沢美術工芸大学の移転

質の高い教育環境のもと、美の創造を通じて社会に貢献できる人材を輩出していく「知と創造の拠点」として、10月1日から供用を開始する。現キャンパスの跡地については、売却を基本に建物の解体に向けた実施設計に着手しており、跡地取得の意向を示している金沢大学との協議を重ね、地元の意見も聞きながら手続を進める。

◇スポーツ文化に関して

「金沢スタジアム」の、ネーミングライツパートナー企業となる優先交渉者を決定したほか、ク

ラウドファンディングを活用した設備導入も進め、供用開始に向けた準備を加速させる。スポーツ大会の誘致を通じ地域の活性化を目指す「地域スポーツコミッション協議会」の初めての全国大会が本市で開催されることとなり、大会・イベントなどのさらなる誘致につなげる。

◇除排雪体制の確保

除雪機械オペレーターの資格取得や町会等の除雪機械などの購入に係る助成枠を追加する。大桑町地内の犀川河川敷と田上町地内の金沢大学管理地に新たに排雪場を整備し、備えを強化する。

◇公共交通について

鉄道として存続すべきと合意した北陸鉄道石川線・浅野川線について、存在価値を高める取組について検討する。北陸鉄道株式会社が行うクレジットカード決済については、利便性向上・利用促進につながることから、今後、必要な支援を行う。



本会議の 発言から

9月11日(月)、12日(火)、13日(水)、14日(木)にかけて、25人の議員が質疑や一般質問を行いました。

9月11日(月)

- ・福田 太郎 議員 (自民党) P. 3
- ・源野 和清 議員 (公明党) P. 4
- ・黒口啓一郎 議員 (みらい金沢) P. 4
- ・広田 美代 議員 (日本共産党) P. 5
- ・熊野 盛夫 議員 (創生金沢維新) P. 5

9月12日(火)

- ・久保 洋子 議員 (自民党) P. 6
- ・山本ひかる 議員 (公明党) P. 6
- ・坂本 順子 議員 (みらい金沢) P. 7
- ・山下 明希 議員 (日本共産党) P. 7
- ・玉野 道 議員 (創生金沢維新) P. 8
- ・栗森 慨 議員 (保守こくみん) P. 8
- ・清水 邦彦 議員 (金沢さくら会) P. 9
- ・宇野 裕基 議員 (心つなぐ金沢) P. 9
- ・坂本 泰広 議員 (自民党) P.10

9月13日(水)

- ・柿本 章博 議員 (自民党) P.10
- ・川島 美和 議員 (みらい金沢) P.11
- ・森尾 嘉昭 議員 (日本共産党) P.11
- ・大西 克利 議員 (創生金沢維新) P.12
- ・新谷 博範 議員 (保守こくみん) P.12
- ・道上 周太 議員 (心つなぐ金沢) P.13
- ・森 一敏 議員 (みらい金沢) P.13
- ・北 幸裁 議員 (自民党) P.14

9月14日(木)

- ・荒木 博文 議員 (自民党) P.14
- ・高務 淳弘 議員 (参政党) P.15
- ・麦田 徹 議員 (自民党) P.15

※掲載している内容は、発言した議員本人が作成した原稿をもとにしています。



自由民主党金沢市議員会
福田 太郎 議員



金沢美術工芸大学現キャンパス跡地の取扱いについて

問 金沢美術工芸大学現キャンパスが、旧金沢大学工学部跡地のように、長期間巨大廃墟として残ることは避けるべきと言ってきたが、建物の解体に向け取り組むことになったことは、地域住民の安心につながる。土砂災害特別警戒区域も含まれているが、今後のスケジュールと急傾斜地対策について聞く。



答 建物が廃墟化することのないよう、解体に向け実施設計を行っている。急傾斜地対策とともに工事着手できるよう準備を進める。(市長)

金沢市の都市像について

問 金沢市が策定する新たな都市像の検討委員会の提言書に対する市長の思いを聞く。

答 金沢の個性は文化にあることを明示し、伝統文化はもちろん、スポーツや建築などの新しい文化とともに、まちや市民が培ってきた規範や精神性も金沢の文化と位置づけた金沢ならではの都市像として大きな方向性が示され、思いを新たにしたところである。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 補正予算について
- 2 金沢市の都市像について
- 3 教科書採択に関する教育委員会議について
- 4 金沢美術工芸大学の現キャンパスの跡地の取扱いについて



公明党金沢市議員会
源野 和清 議員



中学校部活動の地域移行について

問 保護者へのアンケートの中の質問で、費用や移動手段をはじめとした家庭環境による要因を把握するものが見受けられた。希望する生徒には、家庭環境によらず休日のクラブ活動に参加してほしいが、その機会をどう確保するかという観点からの質問と理解しているが、質問の意図を聞く。

答 休日の中学校部活動が地域移行した場合、家庭環境にかかわらず、希望する生徒には全員、活動に参加してもらいたい。調査結果を踏まえ、文化スポーツ局とも連携を図りながら、地域移行に向けた様々な課題を整理し、参加機会の確保も含め、地域移行に向けた環境整備に取り組む。 (教育長)

地域社会の居場所づくりについて

問 子どもの居場所を運営する団体からは、少しでも食材費購入の予算があればとても助かるとの声もあるが、運営団体の安定した活動を支援する上での課題と対応を聞く。

答 食材等の提供を通じて、子ども食堂などの運営を支援する企業サポーター認定制度を創設したところであり、制度の周知と理解を促し、認定企業を増やし支援の輪を広げていきたい。運営団体の意見等を聞きながら、どのようなことができるか、引き続き検討していきたい。 (市長)

【質問事項】 (一括質問方式)

- 1 新たな都市像検討委員会からの提言について
- 2 市有施設及び市有地の在り方について
- 3 学習用端末の活用と生成AIの利用について
- 4 児童・生徒の携帯電話・インターネットの利用調査について
- 5 部活動の地域移行と夏季休業期間の学校施設の利用について
- 6 地域社会の居場所づくりについて



みらい金沢
黒口 啓一郎 議員



本市の職員採用の状況について

問 技術系などの職種では合格者が採用予定人数に達していなかったり、応募がなく2回目の募集を行っているが、この状況をどのように改善していくのか。

答 災害復旧やインフラ整備、技術継承などの観点から土木職や建築職など技術系職員の不足は喫緊の課題と考えている。SNSなどの情報発信に加え、先輩職員が大学や高校に出向き、就職担当者や学生と意見交換を行うなど様々な手段で人材の掘り起こしに取り組んでいく。

(市長)

ウェブサイトのセキュリティー対策のその後について

問 6月定例会議会で質問したウェブサイトのセキュリティー対策の未対応について、5サイトあることが分かったが、その後の対応状況と完了時期の見通しを聞く。また、未対応の原因は何か。

答 7月に全庁調査を実施したところ、16のウェブサイトが未対応であり、このうち3サイトで対応を終えた。対応完了時期の明示は難しいが、できるだけ早く完了したい。総務省策定のガイドラインではこの対策は推奨事項であり、本市で対応を必須としなかったことが未対応の要因である。 (総務局長)

【質問事項】 (一問一答方式)

- 1 ウェブサイトのセキュリティー対策一部未対応について
- 2 本市の職員採用の状況について
- 3 災害時の帰宅困難者対策について
- 4 避難所の備蓄について
- 5 結ネットの導入・普及について



日本共産党金沢市議員団
広田 美代 議員



子育て世帯の転出について

問 金沢市から県内の他市町へここ10年間で3,473世帯のゼロ歳児から5歳児のいる子育て世帯が転出しているが、理由を聞く。また、県内で子どもが増えている自治体に比べ、住宅支援と子育て支援で遅れを取っているが、どのように考えているのか。

答 子育て世帯が限られた資金で希望する住宅を建設するためには、土地の価格が重要な要素であり、比較的地価の安い近隣市町に建設地を求める傾向があると考えている。

(都市整備局長)

安心して子育てできる環境の充実に向け、様々な施策の充実を図っていく。(市長)

除排雪の拡充について

問 今補正予算では、オペレーター育成支援と排雪場の増設が提案されたが、市民たっでの願いである除雪計画路線の拡大は検討しているのか。

答 除雪路線を拡大するには除雪業者の確保とオペレーターの育成が必要となる。現在、今冬の除雪計画を策定しているが、地域の実情に合わせ路線の追加や変更を検討していく。

(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 猛暑、コロナ感染拡大と物価高騰対策について
- 2 子育て世帯について
- 3 重要土地等調査法について
- 4 マイナ保険証について
- 5 玉川図書館・こども図書館の駐車場について
- 6 除排雪の拡充について



創生かなざわ・維新の会
熊野 盛夫 議員



地球沸騰化の対策としての水資源確保について

問 地球温暖化から地球沸騰化に移行しようとする現在、世界的な水資源の不足が懸念される。市民にとって日常生活を送る上で、特に水道水の安定供給は欠かせないが、水資源確保について、どのような取組を行っているのか。

答 本市では犀川ダムと内川ダム、県営水道の手取川ダムの3つの水源を通じて、安全でおいしい水道水を市民に安定供給できる体制を確保している。加えて良質な水資源を将来にわたり確保するため、金沢市における水道水源の保全に関する条例を制定し、犀川ダムと内川ダムの上流域を水道水源保全区域として指定することにより、水源涵養林としてブナ等を植樹するなど水質の保全と保水能力向上に努めている。

(公営企業管理者)

本市農業の沸騰化対策について

問 地球沸騰化によって、大規模な水害等の発生や過度な気温の上昇などによる農作物への影響が懸念される。本市の農業における地球沸騰化対策についての考えを聞く。

答 気温上昇に伴い対策が必要だが、トマト栽培では令和3年度から一般的なものより軒が高く、開口部が広い新規格パイプハウスによる栽培試験を行い、本年度から産地の圃場に設置して実証実験をしており、効果が確認されれば普及に努めたい。現状に危機感を持っており、県やJA等と連携し高温障害に対する栽培管理の注意喚起や指導を行う。(農林水産局長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 地球沸騰化とその対策
- 2 金沢21世紀美術館について
- 3 市職員の採用試験について



自由民主党金沢市議員会
久保 洋子 議員



北陸新幹線金沢－敦賀間開業について

問 金沢－敦賀間開業の観光や経済活動に波及効果をもたらす第2の開業効果について、市長の所見を聞く。

答 加賀・能登や北陸、飛騨・信州を含めた広域エリアの拠点駅となる役割がより増すものと思っている。今後はさらに金沢の拠点性を高め、広域、長期周遊観光を推進し、さらに大阪までの全線開業を見据え、日本海側における主要都市として広域観光に取り組み、第2の開業効果を最大限に生かしていく。(市長)

金沢スタジアム整備について

問 金沢スタジアムは本市で活躍するプロサッカーチーム、ツエーゲン金沢の本拠地として来年2月にオープンする。試合のない日やオフシーズンの活用について聞く。

答 試合のない日等の活用においては、芝生の養生が第一と考えており、パブリックビューイングなど、芝生への負担が少ない利用方法を指定管理者と協議する。また、会議用スペースのほかに、パーティーやセミナー開催が可能なスペースがあり、様々なスタイルでの活用を促す。ツエーゲン金沢や指定管理者とともに、来場者の増加につながる会場づくりやイベントの開催、PR活動に積極的に取り組んでいく。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 北陸新幹線金沢－敦賀間開業について
- 2 インパウンドと冬の観光需要の喚起について
- 3 地域おこし協力隊の活用について
- 4 金沢スタジアム整備とプロスポーツチームの支援について
- 5 認知症対策について



公明党金沢市議員会
山本 ひかる 議員



学校のトイレへの生理用品常備について

問 金沢市の中学校、工業高校と同様に小学校でも、保健室に加え、トイレにも生理用品を常備してほしいが、所見を聞く。

答 小学校では現在、養護教諭等に申し出があったときに、保健室に用意した生理用品を手渡している。ただ、小学校の管理職や養護教諭等からも、中学校と同様に、児童が心理的な負担を感じることなく、安心して学校生活を送れるよう、保健室に加え、主に高学年が使用するトイレを中心に、生理用品を常備してほしいとの声があるため、今後、検討していく。

(教育長)

投票所における支援について

問 初めて投票する人、障がい者、高齢者等、すべての人が安心して投票できるように、投票支援カードやコミュニケーションボードを導入し、各投票所、期日前投票所での心細やかなサポートをお願いしたいが、どうか。

答 全ての有権者が投票しやすい環境を整えていくことは、大変重要と考えており、コミュニケーションボード等についても、その一環として導入したいと考えている。今後とも投票環境の向上に努めていく。(選挙管理委員会書記長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 本市のがん対策について
- 2 学校のトイレへの生理用品常備について
- 3 市営住宅について
- 4 投票所における支援について



みらい金沢
坂本 順子 議員



公共交通について

問 北陸鉄道は、住民に不可欠な公共交通を守るため、石川線・浅野川線の運行を継続したいとの強い意向があり、行政の支援による上下分離方式の導入を求めているが、交通事業者の思いをどう受け止めているのか。

答 市民の財産としての利便性を高めていくことが大切であり、北陸鉄道、行政、利用者それぞれが意識を変えて、公共交通を使って暮らせてよかったと思えるような大きな改革になることを期待したい。来年1月の法定協議会に向けて、他の沿線自治体とともに上下分離方式を含め検討を進めていき、適切な形で必要な支援を行えるよう議論を重ねていく。 (市長)

教育について

問 金沢市立工業高等学校の教員選考試験の実施案内に、私立高等学校等との人事交流の記載があるが、今まで実施された実績はない。今後実施する予定はあるのか。

答 他の中核市や近隣都市の高校への派遣研修は行っているが、人事交流は相手方の学校との合意がないと成立しないので実現していない。人事交流は、教員の資質向上のための選択肢の一つであり、今後、中核市教育長会で再度実施できないか呼びかけてみたい。 (教育長)

【質問事項】 (一問一答方式)

- 1 公共交通について
- 2 教育について
- 3 子ども生活応援プランについて
- 4 カラスのふん書について



日本共産党金沢市議員団
山下 明希 議員



金沢スタジアム ネーミングライツについて

問 本市のネーミングライツは、ガイドラインもなく、特定企業が提案した愛称に対し、議会の議決も必要とせず、市民的な合意形成を図る手だてもないことは、重大な問題である。今後ネーミングライツを推進していくのか。公共性に反するネーミングライツ導入の見直しを求める。

答 現在、ネーミングライツの導入を検討している施設は金沢スタジアムの他にない。今後、建て替えあるいは大規模改修などをきっかけにして機能や位置づけが大きく変わるような施設については、効果等を検証した上で、導入の可否を検討したい。 (市長)

学校給食 共同調理場の整備について

問 全国的に見ても、本市は極端に単独調理場が少なく、4校ある単独調理場も新共同調理場建設計画でなくなってしまう。環境問題や地域経済、防災の観点からも単独調理場の役割に注目が置かれている。大規模な新共同調理場建設計画の見直しを求める。

答 本市においては、単独調理場の老朽化が進み、敷地等の制約から改修等による調理能力の向上及び効率的な運営を行うことが困難なことから、衛生管理及び労働安全面に配慮した共同調理場を採用している。 (教育長)

【質問事項】 (一問一答方式)

- 1 金沢スタジアムについて
- 2 介護保険制度について
- 3 配食サービスについて
- 4 教科用図書の採択について
- 5 学校給食について



創生かなざわ・維新の会
玉野 道 議員



社会福祉協議会について

問 市社会福祉協議会の位置づけと役割、運営体制の問題点や諸課題、その可視化について聞く。

答 市社会福祉協議会は、社会福祉法に規定された市町村社会福祉協議会であり、地域の人々が住み慣れたまちで安心して生活することのできる福祉のまちづくりの実現を目指し、地域住民や福祉・保健・医療・教育機関など、様々な人の参加と協力を得て活動している。本市としても、地域福祉の推進を図るため、必要に応じ業務委託を行っており、運営に当たっては法令に基づき市内の社会福祉事業者等が参加した理事会及び評議員会にて適切に行われていると認識している。(市長)

中央卸売市場再整備基本設計業務委託について

問 設計者と市場関係者、開設者の三位一体となった合意形成について聞く。

答 現在、プロジェクトチームによる検討会が青果部、水産物部ともに週1回の頻度で開催されており、今回選定された設計者は、今後、この検討会に出席する。また、方針や計画、レイアウトや区画割などの重要事項については、卸会社の経営陣と仲卸組合の理事等による会議での議論を踏まえて決定する。これらを重層的に議論し、市場事業者、開設者、設計者の共通認識のもとで、設計案を取りまとめていく。(卸売市場長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 本市の「社会福祉協議会」と「放課後児童健全育成事業」に関して
- 2 「中央卸売市場再整備基本設計業務委託」に関して



金沢保守・こくみん議員会
栗森 慨 議員



本市の公共建築物の在り方について

問 公共施設等総合管理計画を策定したが、どのように機能しているのか。また、既存建築物を歴史資産として残すことも重要であると考えますが、どうか。

答 本計画を策定したことで施設の長寿命化・維持補修・建て替えや改修時期の方針を示すことができるようになった。本市では、「現代建築レガシー保存・継承のためのガイドライン」を策定しており、国内外から評価が高い現代建築を後世に継承し、魅力的な建築文化の形成に努めていく。(市長)

学校を取り巻く課題について

問 今夏の猛暑を受け、熱中症予防のため、各小中学校にどのような指導を行ったのか。また、不登校児童・生徒等の学びの保障に対し、どのように取り組んでいくのか。

答 休業日明けの熱中症対策に万全を期すとともに、運動会を予定している学校には時期を変更するよう指導するなど、暑さ指数などを基に教育活動を中止・変更するなどして対応している。

不登校については、学びの保障として、対象の児童・生徒が増加し、その要因も多様化・複雑化していることから、学習用端末の活用、支援員の配置、適応指導教室やフリースクールとの連携など、個々の状況に応じて対応しているが、今後は、誰一人取り残されない学びの保障に向け、不登校特例校の設置やメタバースを導入した不登校対策を研究する。(教育長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 本市公共建築物の在り方について
- 2 障害者福祉施策について
- 3 学校を取り巻く課題について
- 4 環境行政をめぐる課題について



金沢さくら会
清水 邦彦 議員



危機管理について

問 石川県では熱中症警戒アラートが8月末までに33回発出され、人命に関わる災害級の猛暑の夏だった。救急要請があった熱中症救急搬送件数について、昨年との比較と救急業務の現状も併せて聞く。また、熱中症や新型コロナ患者も増加する中、救急体制の確保について聞く。

答 救急出動件数は2ヶ月連続で過去最高を更新する中、熱中症による搬送件数は8月末までで226件に上り、昨年より67件増えた。救急体制については、11隊態勢から最大2隊を臨時で増やし、業務の逼迫の回避を図っている。
(消防局長)

人口減少地域の課題について

問 人口減少により、地域自体が消滅するのではないかという地域住民の危機感と不安が増大している。ここ数年の間に顕著に人口減少が進んでいる地域を守るため、実情に応じた都市計画の見直しが必要ではないか。

答 都市計画マスタープランに掲げる中山間地域のまちづくり方針に基づき、既存建築物の賃貸住宅としての利用を可能とするなど開発許可基準の一部見直しを行ってきた。現在、湯涌地区をモデルとして、新たな担い手の定住や地域特性を生かした施設の立地などを可能にする、都市計画制度を活用した仕組みを検討しているところであり、この取組を進めることで、地域活力やコミュニティーの維持を図っていききたい。
(市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 新たな都市像について
- 2 危機管理について
- 3 人口減少地域の課題について
- 4 ふるさと偉人教育について



心つなぐ金沢
宇野 裕基 議員



多くの市民が参加できる介護予防施策に向けて

問 地域での介護予防施策を広げるためには、大学等の高等教育機関も活用しながら、より生活圏に密着した場所で介護予防施策を進めていくべきと考えるが、どうか。

答 本市では、医師会や歯科医師会、薬剤師会、町会、公民館などの地域団体の代表者により構成する金沢・健康を守る市民の会を設置しており、行政と地域住民の連携により市民の健康増進を図っている。地域特性を踏まえるとともに、高等教育機関や企業とも連携し、介護予防施策の充実に努める。
(福祉健康局長)

障害者向け市営住宅の下見要件緩和を

問 市営住宅は申請書類提出後、初めて室内に入れるが、障害がある人にとって生活しやすいかどうかは、実際に室内を確認しないと分からない。障害者向け市営住宅については、申請書類提出前に下見ができるよう要件を緩和できないか。

答 障害のある人にとって住戸内の確認は応募する上で重要な判断材料となる。障害者向け住宅については、早期発注など工事期間の調整を図り、申請前に確認できるよう対応したい。
(都市整備局長)

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 未病対策や介護予防対策について
- 2 障害がある人への支援策について
- 3 児童の通学路の安全確保について
- 4 民間企業との包括連携協定について
- 5 金沢スタジアムのPR施策について



自由民主党金沢市議員会
坂本 泰広 議員



災害ハザードエリアに位置する公共施設について

問 現在の市立病院は市中心部からも近く、交通の利便性や周囲の環境も良く、地震以外の災害リスクがほとんどない理想的な立地と言える。新しい病院も、そうした環境で整備されることが望まれるが、どのように検討しているのか。

答 病院事業の継続を考えると、現在地での建て替えは難しく移転が必要である。移転の候補地としては、交通の利便性や敷地の規模・条件、さらに周辺病院との位置関係なども考慮するほか、災害リスク等安全性が求められるため、総合的な視点から検討し選定する。 (市長)

LGBT 理解増進法施行による本市の今後の取組について

問 政府は問題の多い差別禁止法ではなく、理解増進法として法制化を行った。法律が制定されたことについての市長の感想と、市の今後の取組について聞く。

答 全ての国民が性的マイノリティーの方々の実情についての正しい理解と認識の促進を図ることが必要と考える。LGBT も Q も、相手の立場を想像し、その人権の立場に立って考えることが大事であり、今後も取組を進める。 (市長)

【質問事項】 (一問一答方式)

- 1 災害ハザードエリアに位置する公共施設について
- 2 公共交通の利用促進とまちづくりについて
- 3 性的指向及びジェンダーアイデンティティーの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律公布・施行による本市の今後の取組について



自由民主党金沢市議員会
柿本 章博 議員



金沢スタジアムの騒音対策について

問 試合開催時の近隣住民への騒音対策について聞く。

答 現在、ツエーゲン金沢のJリーグ公式戦において、サポーターの大きな声援とともに、観客から大きな歓声上がる場面があることは認識している。応援による騒音については、状況を注視していくとともに、ナイトゲームで21時を過ぎる場合には、鳴り物による応援を禁止するなどの措置をとるように大会主催者への指導を徹底していく。 (市長)

行政デジタルサービスのポータル戦略について

問 本市提供のアプリが多数存在するが、行政デジタルサービスのポータル (入口) 戦略について、市長の見解を聞く。

答 公式アプリや公式LINEのほか、子育て、まちのり、ごみ分別などについてのアプリを導入しているが、個別のアプリを集約し、一元的に網羅して配信するポータルアプリ等の取組は、市民の利便性向上の観点から有用なものと考えている。マイナンバーカードの本人認証機能を活用し、スマートフォンを用いて行うスマートサービスの基盤を現在構築しているところであり、こうした仕組みなども含めて、費用対効果も見極めつつ、今後の方策を検討していく。 (市長)

【質問事項】 (一括質問方式)

- 1 金沢スタジアム関連整備について
- 2 金沢市デジタル戦略について
- 3 インバウンド観光客対応について
- 4 金沢マラソンオンライン大会について
- 5 高温対策について



みらい金沢
川島 美和 議員



災害に備えた犬のしつけについて

問 フレンドリードッグテストとは、日常の基本的動作、しつけができていることを確認するテストであり、災害時のスムーズな同行避難や日常のトラブル回避にもなるため、飼い主に向けてフレンドリードッグテストの発信を行ってはどうか。

答 本市の動物愛護管理センターでは、これまでは年2回、家庭犬インストラクターを招いて市民を対象とした犬のしつけ教室を行っており、フレンドリードッグテストの要素についても、しつけ教室の中に取り入れることができないか検討したい。
(福祉健康局長)

困難な問題を抱える女性への支援について

問 同じ悩み、病気に苦しんだことがある女性だからこそ、力になれることもある。自立に向けた支援体制について、相互にサポートし合うことで、心の不安を少しでも軽減できるような相談サービスやつながる場所を設けるなど、さらに一歩踏み込んだ支援が必要ではないか。

答 女性安心生活支え合い支援事業において、以前は支えられる側であった女性が支える側として居場所の設営や参加者の受付などのサポートをしているケースもあったと聞いている。一方で実際に相談を受ける立場になるためには専門的な知識や経験も必要であり、不安を抱えた女性へのさらなる支援策について、今後どのようなことができるか検討していく。
(市長)

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 動物愛護について
- 2 困難な問題を抱える女性への支援について
- 3 金沢市が力を入れる宇宙への取組について



日本共産党金沢市議員団
森尾 嘉昭 議員



整備中の金沢スタジアムについて

問 来年2月オープンの金沢スタジアムは、1万人規模でスタートし、5千人のスタンドを追加するとのことだが、なぜ未完成のスタジアム建設に至ったのか。

答 ツエーゲン金沢は現在J2であり、1万人規模のスタジアムで足りる。J1に昇格した場合1万5千人の収容能力が必要であり、その際、観客席の増設を検討できるよう、限られた予算の中で最も効果的なレイアウトとした。
(市長)

森本地区新保育所建設事業について

問 市長は、昨年9月定例会議会において「森本地区の市立保育所の再整備は、土砂災害警戒区域にある立地を解消するとともに将来の保育需要を見据え、薬師谷、双葉、宮野を統合して、安全な場所で新たに建設する」と述べた。しかし、新しい保育所を建設する場所は森下川に近く、ハザードマップによると0.5mから3mの浸水被害地域にあり、安全な場所ではない。市長は住民と議会に虚偽の説明をしたこととならないか。

答 新しい保育所の建設予定地は、浸水想定が千年に1回の降雨で最大3mの区域にあるため、2階建てであれば、避難階への浸水を回避できると判断している。
(市長)

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 石川線・浅野川線の存続と公共交通をめぐる課題と対策について
- 2 整備中の金沢スタジアムを視察し、課題と対策について
- 3 森本地区新保育所建設事業について
- 4 水道施設再整備基本構想と民営化について



創生かなざわ・維新の会
大西 克利 議員



公共交通について

問 金沢市中心部のバスの運行本数の減少と運転手不足について、2024年問題をどのように考えているのか、認識している課題について市の見解を聞く。

答 労働時間規制の強化は、中長期的には、バス運転手の勤務環境が改善され、より魅力ある職業となると考えられるが、深刻な運転手不足の中にあっては、市民生活に欠かせない路線バスの減便や廃止にも影響を来す可能性のある重要な課題であると認識している。 (市長)

地域の商店街の活性化について

問 地域の商店街が独自の方法で維持や発展のために頑張っており取り組んでいるが、市が考える現状の課題とその対応策について聞く。

答 令和3年に商店街の競争力強化に向けた基本方針を策定し、これに基づいて学生など次世代との連携や魅力的な店舗の出店促進など、商店街の個性を生かしたにぎわいづくりに取り組んできた。また、商店街のECサイト構築等デジタル化への対応など、地域を支える商店街の振興に努めている。 (市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 公共交通について
- 2 自転車の交通について
- 3 地域の商店街の活性化について



金沢保守・こくみん議員会
新谷 博範 議員



公設花卉地方卸売市場の今後について

問 公共施設再整備に当たり、公設花卉地方卸売市場の現地存続が決まった。県内には民設民営の花弁市場もあり、市場獲得競争を行ってきたが、現地存続決定を機に市場の統一を働きかけるべきではないか。

答 近年、地方市場の取扱高は減少傾向にあり、市場の活性化には取引高の拡大と経営体質強化が課題だと認識している。両市場の統合に向け、協議を進めたい。 (市長)

城北市民運動公園 3×3バスケットボールコート整備について

問 3大スポーツの一つであるバスケットボールは、野球やサッカーと比較して男女ともに競技人口が多い。小中学校の体育館等に多数コートが存在するが、屋外での3×3バスケットボールは少し要件が違う。3×3バスケットボールの認識と、城北市民運動公園内でのコート整備の可能性を聞く。

答 屋外での3×3バスケットボールコートの設置は、バスケットボールに親しむ機会の創出につながる。公園内でのコート整備については、既存施設の有効活用を含め考えたい。 (市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 デジタルミュージアムの進捗
- 2 新たな都市像について
- 3 セカンドライフとしての金沢
- 4 公共施設再整備の在り方
- 5 公設花卉地方卸売市場の今後
- 6 城北市民運動公園における3×3バスケットコート整備について
- 7 部活の地域移行
- 8 子ども宅食事業の評価



心つなぐ金沢
道上 周太 議員



次期かなざわ子育て夢プラン策定について

問 次期プランの策定において、現役の子育て世代や子育て経験者の意見を取り入れることは極めて重要だと考えるが、今後どのように進めていくのか。また、子育て世代のニーズ調査においては SNS の活用も有効だと考えるが、所見を聞く。

答 子育て家庭の意見を一層反映するため、アンケート対象に 15 歳から 22 歳までの若者を追加するとともに、子育て世帯も含めた若い世代の回答率向上を図るためスマートフォンから回答できるアンケートを導入するが、SNS の活用までは考えていない。今後は子育て当事者や子育て経験者の声を直接聞く機会も設けていく。
(こども未来局長)

UJI ターン就業支援事業について

問 保育士、看護師及び介護職員などのエッセンシャルワーカーを対象とした UJI 就業支援事業はあまり実績を残せていないが、金沢市移住支援制度と併せて、分野横断的な PR を行うことにより、UJI ターンとエッセンシャルワーカーの人材確保につながるのではないかと。

答 関係団体等の説明会やチラシなどで周知を図っているが、現状は実績が伸びていない。今後は本市のサイトや LINE 等を活用し、移住支援金制度との併用が可能な場合があることを周知していく。
(こども未来局長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 少子化・子ども施策について
- 2 UJI ターンについて
- 3 学生の居場所づくりについて
- 4 避難所における太陽光発電設備について



みらい金沢
森 一敏 議員



宿泊税の見直しについて

問 市民生活と調和した観光振興を目的とする宿泊税だが、市内宿泊施設のネットワークが行った独自調査によると、レジャー需要の高い 5 月ですら、宿泊目的としてレジャーが 59.9 % に対し、ビジネスが 40.1 % であった。また、低価格帯施設ほどビジネス利用の割合が高く、宿泊料 7,500 円未満の施設では、65 % 前後がビジネス利用であった。宿泊税の目的と実態に照らせば、少なくとも低価格帯への免税点を設けるなど課税方式を見直すべきだと考えるが、どうか。

答 条例に基づく 5 年ごとの検討において、十分な議論が必要と考えている。現在実施している事業者への実態調査で、価格帯や宿泊目的ごとの割合も聞いており、その結果も踏まえ、引き続き調査検討会議に制度の在り方の議論をお願いしたい。
(市長)

市民のつぶやきから 居住支援協議会を金沢に

問 改正住宅セーフティネット制度における住居確保の相談業務は市町村の割合が高く、きめ細やかな支援を実施するためには、市町村単位での居住支援協議会が求められるとしている。本市では未設置だが、この居住支援協議会の設置について、どう考えているのか。

答 関係機関の連携強化に取り組むとともに、構築されたネットワークを生かし、居住支援の課題を整理し、解決に向けた施策を検討することが第一だと考えている。
(市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 物価高騰対策と最低賃金の引上げに関して
- 2 宿泊税の見直しについて
- 3 市民のつぶやきから



自由民主党金沢市議員会
北 幸裁 議員



高尾城跡発掘調査と整備について

問 今回の発掘調査において判明したことで、一番重要なことは何か。また、市史跡指定に必要な資料は発掘できたのか。



(高尾城跡発掘調査現場)

答 造営の年代が特定できる多くの出土品が発見され、富樫氏の時代に城郭として使用していた史実の裏づけができた。市史跡指定を検討する上で重要な発見であると考えている。
(文化スポーツ局長)

音楽学科新設について

問 新キャンパスに移転する金沢美術工芸大学に音楽学科を新設してはどうか。キャンパスを市内全域とし、金沢市アートホールや金沢市民芸術村など市内各所の施設を利用することにより、新たな都市像の一つとなり、市長のレガシーの一つにもなると考えるが、所見を聞く。

答 金沢美大出身の母をもち、音楽をたしなむ者として常に考えていた中ではあるが、施設・設備の確保や財政面、卒業生の活躍の場の確保など総合的に検討しなければいけない課題があるため、現時点では難しい。
(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 高尾城跡発掘調査と整備について
- 2 第3次金沢交通戦略の進捗について
- 3 北陸鉄道のキャッシュレス乗車システムについて
- 4 北陸鉄道石川線継続について
- 5 犯罪被害者等支援条例制定や未解決殺人事件について
- 6 アウトドアスポーツ振興について
- 7 音楽学科新設について



自由民主党金沢市議員会
荒木 博文 議員



二宮金次郎像の設置状況について

問 信じがたい凶悪事件が続発している今日、道徳教育の一層の充実はますます重要であり、偉人教育の一環として二宮金次郎の道徳心と業績に触れてほしいが、二宮金次郎像の設置状況と指導状況を聞く。

答 令和5年8月時点では、本市25小学校に設置されており、それぞれの学校において二宮金次郎の生き方である孝行、勤勉、努力について、全校集会など様々な機会を捉えて指導している。
(教育長)



医療的ケア児への登下校支援について

問 保護者が送迎できない場合や事業者が対応できない場合などの問題点もある医療的ケア児の小中学校への登下校支援について、障害福祉サービス事業の枠にとらわれない本市独自の登下校支援を検討できないか。

答 他都市では学校が手配した介護タクシーを利用する通学支援事業などがあるが、先行事例もまだ少ないことから、支援拡充については今後の研究課題としていく。
(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 道徳教育の一層の充実について
- 2 教科書採択について
- 3 産後ケア事業について
- 4 障害のある人や家族の声を聞き、障害のある人の支援について



参政党
高務 淳弘 議員



不登校を取り巻く環境について

問 金沢市立小中学校情報化年次計画には、離れた地域や学校等と遠隔授業を行うとの記載がある。小中学校の日々の授業や、塾の授業を配信したものをオンラインで視聴した際に、学校の出席扱いにできないか聞く。

答 国が発出した通知に基づき、授業の配信を視聴することに加え、訪問等による対面指導が適切に行われることを前提とすることなど、7つの要件を満たすことが条件となっており、各学校の校長において判断することとしている。
(教育長)

森林、中山間地域の開発に関して

問 緩衝帯の整備や、土砂災害のリスク低減防止のため、自伐型林業を推進することに対する考えを聞く。また、林業全体に目を向けたとき、健全な山を次の世代に引き継ぐための作業道補助金の新設やスマート林業の方針についてどう考えているのか。

答 自伐型林業は里山の緩衝帯の形成や自然災害防止にも有効と認識している。林業への国の支援制度は多くが大規模林業に対してであり、自伐型林業のような小規模林業への支援は少なく、本市としてどのような支援ができるか検討したい。また、本市の森林全域の情報を、オープンデータとして公開することも検討したい。
(市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 不登校を取り巻く環境について
- 2 森林、中山間地域の開発について
- 3 金沢DXアクションプランに関して
- 4 地域課題に関して



自由民主党金沢市議員会
麦田 徹 議員



金沢スタジアム整備による周辺道路の混雑対策について

問 城北市民運動公園に隣接する、疋田上荒屋線の高柳西交差点は、以前から買物に訪れる自動車により混雑していたが、近くに駐車場出入口が新たに整備されることで、さらなる混雑が予想される。右折レーン整備などの混雑対策が必要ではないか。

答 南駐車場の疋田上荒屋線側の出入口は、入退場どちらも左折のみとし、園内には車を滞留させる構内道路を設置するなどの対策を計画している。右折レーンの設置については、完成後の交通状況を注視し、関係機関と対応方法を協議していく。
(都市整備局長)

町家の保全・活用について

問 空き家の中には町家として保存しなければならない物件もあり、町家だった場合、保存か解体かの相反する対応が求められるが、その場合の対応を聞く。

答 空き家として相談を受けた建物が町家だった場合、基本的には保全・活用に向けた市の補助制度を説明し、保存を促している。一方で、維持管理が十分ではなく危険な状態であれば、建築指導課とも情報を共有し連携を図りながら、市として解体を認めるなど、事例に応じたきめ細やかな対応に努めている。
(文化スポーツ局長)

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 百万石文化祭について
- 2 城北市民運動公園について
- 3 空き家対策について
- 4 金沢市立工業について
- 5 地域コミュニティ活性化基金について

令和5年度 金沢市議会9月定例月議会 審議結果

■賛否などの態度が分かれた議案等（ ）については、議員別賛否一覧をご覧ください

※審議結果は、金沢市議会ホームページからもご覧になれます。

9月定例月議会の議案

議案番号	件名	本会議の結果	
------	----	--------	--

◇市長提出（議案19件）

議案第17号	令和5年度金沢市一般会計補正予算（第3号）	可決	全会一致
議案第18号	令和5年度金沢市公共用地先行取得事業費特別会計補正予算（第1号）	可決	全会一致
議案第19号	金沢市手数料条例の一部改正について	可決	全会一致
議案第20号	金沢市地方競馬実施条例の一部改正について	可決	全会一致
議案第21号	金沢市公衆浴場法施行条例及び金沢市旅館業の適正な運営の確保に関する条例の一部改正について	可決	全会一致
議案第22号	金沢市火災予防条例の一部改正について	可決	全会一致
議案第23号	工事請負契約の締結について（金沢市南部共同調理場（仮称）新築工事（建築工事））	可決	賛成多数
議案第24号	工事請負契約の締結について（金沢市南部共同調理場（仮称）新築工事（電気設備工事））	可決	賛成多数
議案第25号	工事請負契約の締結について（金沢市南部共同調理場（仮称）新築工事（空調設備工事））	可決	賛成多数
議案第26号	工事請負契約の締結について（金沢市南部共同調理場（仮称）新築工事（給排水衛生設備工事））	可決	賛成多数
議案第27号	財産の出資について	可決	全会一致
議案第28号	財産の取得について（金沢市南部共同調理場（仮称）学校給食用洗浄・消毒保管システム機器）	可決	賛成多数
議案第29号	金沢スタジアムの指定管理者の指定について	可決	賛成多数
議案第30号	公立大学法人金沢美術工芸大学定款の一部変更について	可決	全会一致
議案第31号	公立大学法人金沢美術工芸大学が行う出資等に係る不要財産の納付の認可について	可決	全会一致
議案第32号	市道の路線認定について	可決	全会一致
議案第33号	市道の路線廃止について	可決	全会一致
議案第35号	金沢市教育委員会委員の任命につき同意を求めるについて	同意	全会一致
議案第36号	金沢市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めるについて	同意	全会一致

◇議員提出（議案9件）

議会議案第9号	喜成清恵議員に対する議員辞職勧告決議	可決	全会一致
議会議案第10号	福島第一原発アルプス処理水の海洋放出中止を求める意見書	否決	賛成少数
議会議案第11号	土地利用規制法の廃止を求める意見書	否決	賛成少数
議会議案第12号	消費税インボイス制度の延期・中止を求める意見書	否決	賛成少数
議会議案第13号	健康保険証廃止の方針に対し慎重な対応を求める意見書	否決	賛成少数
議会議案第14号	オウム真理教（現アレフ・ひかりの輪・山田らの集団）に対する観察処分の期間更新を求める意見書	可決	賛成多数
議会議案第15号	除雪業務における時間外労働の取扱いに関する意見書	可決	賛成多数
議会議案第16号	自治体会計年度任用職員の処遇改善を求める意見書	可決	全会一致
議会議案第17号	自転車通行空間の整備推進を求める意見書	可決	全会一致

◇請願（4件）

請願第3号の1	子どもの権利条約の周知徹底に関する請願書	不採択	賛成少数
請願第3号の2	子どもの権利条約の周知徹底に関する請願書	不採択	賛成少数
請願第4号	新型コロナワクチンの乳幼児から成人についての接種の効果と内容など健康にかかわる判断材料のより広く分かりやすい周知を求める請願書	不採択	賛成少数
請願第5号	健康保険証廃止の中止・延期を求める意見書の提出を求める請願	不採択	賛成少数

◇陳情（1件）

陳情第4号	政務活動費の金沢市条例改正についての陳情書	不採択	賛成少数
-------	-----------------------	-----	------

常任委員会の活動状況

金沢市議会では5つの常任委員会を設けており、提出された議案の審査を行うほか、市政についての課題等を調査しています。

委員会名	開催日	主な報告事項
総務常任委員会	8月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな都市像の策定に向けた検討状況について ・金沢美術工芸大学建設工事竣工式及び内覧会の実施について ・金沢市宿泊税条例施行後の状況に関する調査検討会議（第2回）の検討状況について
	9月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・北陸鉄道線のあり方に関する沿線自治体首長会議の開催結果について ・第一本庁舎内の金沢美術工芸大学卒業・修了生制作作品の展示リニューアルについて ・公金納付におけるキャッシュレス決済等の拡充について
経済環境常任委員会	8月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・全日本高校生 WASHOKU グランプリ 2023 決勝大会の結果について ・令和5年7月12日から13日の大雨に係る農業被害等について ・金沢市野生小動物捕獲器貸出制度の開始について
	9月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢食文化フェスタ等の開催について ・北陸新幹線金沢・敦賀間開業に向けた機運醸成について ・「第7回食品ロス削減全国大会 in 金沢」の開催について
市民福祉常任委員会	7月31日	<ul style="list-style-type: none"> ・「女性相談」及び「消費生活相談」のオンライン相談窓口の開設について ・金沢大学との連携による「会話の見える化」アプリの実証実験について ・森本地区新保育所建設事業の概要について
	9月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・津幡町とのパートナーシップ宣誓制度に係る都市間連携に関する協定書の締結について ・福祉健康センターの所管区域の変更について ・拠点型子ども宅食モデル事業の実施状況について
建設企業常任委員会	8月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家発生予防ガイドブックについて ・令和5年度 金沢市総合治水対策推進協議会について ・企業局経営戦略2022の取組状況について
	9月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい木質系材料を使った憩いの空間「木の場 -KINOBA-」の設置について ・金沢駅通り線夜間景観照明施設の完成について ・金沢エナジー株式会社の経営状況等の確認について
文教消防常任委員会	7月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・旧森紙店の保存・活用について ・令和5年度第1回金沢市総合教育会議の開催について ・熱中症に係る救急搬送について
	9月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・国史跡 加越国境城跡群及び道「松根城跡」の発掘調査について ・令和5年度 市民防災訓練の実施について ・玉川図書館及び玉川こども図書館の駐車場の使用料減免について

常任委員会等の行政視察

各常任委員会では、議会活動の一層の充実を図るとともに、本市のまちづくりに役立てることを目的に、他都市等への行政視察を行っています。

総務常任委員会 8月21日(月)～23日(水)

- 広島市 ・広島広域都市圏発展ビジョンの取組について
・G7広島サミットについて
- 姫路市 ・姫路市ウォークブル推進計画について
- 大阪市 ・大阪・関西万博の開催について



姫路市

経済環境常任委員会 7月18日(火)～20日(木)

- 尼崎市 ・脱炭素先行地域選定について
- 松山市 ・第2期松山市地産地消促進計画について
- 広島市 ・広島広域都市圏ポイント「としポ」について



松山市

市民福祉常任委員会 8月22日(火)～24日(木)

- 神戸市 ・こども・若者ケアラーについて
- 明石市 ・個別避難計画について
- 三原市 ・三原市児童館「ラフラフ」について



三原市

建設企業常任委員会 7月19日(水)～21日(金)

- 横浜市 ・横浜市公共事業景観ガイドラインについて
- 東京ポートシティ竹芝オフィスタワー(港区)
・竹芝地区開発計画への参画及び過疎地等への
水供給システムに関する取組について
- 札幌市 ・札幌の雪対策について



横浜市

議会広報委員会 8月30日(水)～31日(木)

- 和歌山市 ・議会広報について
(特にSNS等を用いた発信方法について)
- 八尾市 ・議会広報について
(特に学生と連携した情報発信方法について)



和歌山市

委員会構成

決算審査特別委員会の設置

9月定例会月議会において、決算審査特別委員会が設置されました。

◇一般会計等決算審査特別委員会（定数8）

【委員長】野本 正人 【副委員長】北 幸哉

【委員】坂 秀明、黒口啓一郎、川島 美和、大西 克利、麦田 徹、広田 美代

◇企業会計等決算審査特別委員会（定数8）

【委員長】久保 洋子 【副委員長】稲端 明浩

【委員】柿本 章博、山本ひかる、坂本 順子、荒木 博文、熊野 盛夫、森尾 嘉昭

特別委員会の活動状況

金沢市議会では特定のテーマを調査するため、令和5年度は4つの特別委員会を設けています。各委員会に付託された調査事項について、執行部からの説明や参考人からの意見聴取等を行い、調査を行っています。

委員会名	調査テーマ
地域交通特別委員会	◇市民・利用者が必要とする地域交通の構築とモビリティマネジメントについて
少子化対策特別委員会	◇アフターコロナにおける少子化対策に向けた施策について
公共施設再整備特別委員会	◇将来世代を見据えた公共施設の適正かつ効率的な再整備について
議会基本条例検証特別委員会	◇議会基本条例の検証について

委員会名	開催日	主な事項
地域交通特別委員会	6月15日	スケジュールの協議
	7月5日	交通政策課から意見聴取
	8月29日	北陸鉄道株式会社から参考人招致及びテーマの決定
少子化対策特別委員会	6月16日	テーマ及びスケジュールの協議
	8月10日	経済局、福祉健康局、こども未来局から意見聴取
	8月31日	こども家庭庁から参考人招致
公共施設再整備特別委員会	6月16日	テーマ及びスケジュールの協議
	7月12日	総務課から意見聴取
	8月18日	学びの杜ののいちカレードに現地視察
	9月1日	参考人招致及び視察先について協議
	9月22日	大和リース株式会社から参考人招致
議会基本条例検証特別委員会	7月11日	今後の進め方について
	8月25日	議会基本条例の検証について
	9月21日	議会基本条例の検証について

子ども議会教室を開催しました

金沢市議会では、議会への興味や関心を持っていただくため、金沢市在住の小学校5年生及び6年生の児童とその保護者を対象とした子ども議会教室を開催しています。今年は、対面方式により、8月1日(火)、3日(木)に開催しました。

2日間で計28組の親子に参加いただき、参加者全員で議会の基本について勉強した後、「議会フロアを探検しよう」では、3つのグループに分かれて議長室や副議長室、議場など議会フロアを探検しました。「議員を体験してみよう」では、子ども議員が市議会議員に対して委員会室で本番さながらに質問する議員体験を行いました。

子ども議員からは「どうして議員になろうと思ったのか」や「議員になってよかったと思うことはどんなことですか」、「風邪をひいて病院に行ったらお金が500円で、大人の人はいそれ以上にお金がかかるのは何ですか」など、さまざまな質問が出され、それら

の質問に対して市議会議員が一つ一つ丁寧に答えました。

終了後の児童からのアンケートでは、「将来議員になるのもいいな」、「探検で議長室を見られるなんてなかなかない機会だったのでよかった」などの声がありました。

また、保護者からのアンケートでは、「子どものみならず大人も勉強になった」や「このような機会により、市や議員をととても近くに感じることができた」、「議員体験では子どもたちの質問に対し、とても分かりやすく説明してもらい、とても多く学ぶことができた」などの声がありました。

これらのアンケート結果や参加した市議会議員の意見を踏まえ、議会広報委員会において今年度の子ども議会教室の内容について検証し、今後の活動につなげてまいります。

ご応募いただいた皆様、また、ご参加いただいた皆様に感謝申し上げます。



副議長室



オリエンテーション



名刺交換



議員体験

子ども議会教室アンケート結果（抜粋）

児童からの感想

- 議員の人たちのおかげで金沢市は発展を続けていくと感じました。将来議員になるのもいいなと思いました。
- 議員に分かりやすく質問に答えてもらったことが非常に良かった。少し議会についての興味が持てた。
- 議長さんの席に座れたのが嬉しかった。委員会体験でマイクを使ってしゃべるのが楽しかった。貴重な体験ができたことに感動した。
- 金沢市議会のことが知れて、議会のことを面白いなと感じました。18歳になったら選挙に行こうと思います。
- 議員さんたちはみんなが住みやすいように話し合ったり、工夫してくれているのでありがたいと思ったし、議員は誰でもなれると知ってとても親しみがもてました。
- 今日、子ども議会教室に参加して、議員の人たちに少しだけ親しみを持てた気がします。他にも議場や議長室、副議長室の見学などの貴重な機会を得ることができ、いい経験になったと思います。
- 今までは議会はキリッとしていて少し怖いところというイメージがあったけれど、今日学んだことから議会の大切さを知り、親しむことができました。これから金沢でのみならず、県、国、世界でも活躍してほしいと思いました。自分も知らないことだらけで、とても楽しかったです。全部の質問に丁寧に分かりやすく答えてくれた議員の方々に感謝したいです。

保護者からの感想

- 子どもにも分かりやすくお話ししてくれたのでよかったです。どの議員さんも優しく丁寧に説明して下さり、親しみやすく感じました。なかなか入ることのできない議場にも入れて貴重な体験でした。思っていたよりも堅苦しさもなく親も楽しめる教室でした。本会議の傍聴にも少し興味が湧いたので機会があれば子どもと傍聴してみたいなと思いました。
- 議員体験では子どもたちの質問に対し、とても分かりやすく説明してもらい、とても多く学ぶことができましたと思います。普段見ることのできない場所や体験、議員さん同士の仲のよさも伝わり、とても貴重な体験となりました。
- 決して子どもたちと触れ合う専門家ではない議員の皆様が一生懸命子どもたちに分かりやすく説明してくれる様子に感動しました。政策や思想への思いの違いはあれ、皆様が市のためにと動いてくださっていることを改めて感じました。
- すごく貴重な体験ができ、とても良かったです。テレビで見ている議場が見られてとてもよかったです。子どもが行きたいと言わなければ参加、見るができなかったのも、子どもに感謝です。
- 色々なところが電子化、デジタル化されているところが意外でした。
- 時間がとてもよく、内容も分かりやすく、とてもよい時間でした。今日の体験でまた親子で議会を傍聴したいと思いました。
- 子どもたちに気さくに話していただいて、とても分かりやすかったです。

議会日誌

7月

- 5日 地域交通特別委員会
- 11日 議会基本条例検証特別委員会
- 12日 公共施設再整備特別委員会
- 18日 文教消防常任委員会
- 21日 議会広報委員会
- 28日 議会広報委員会
- 31日 市民福祉常任委員会

8月

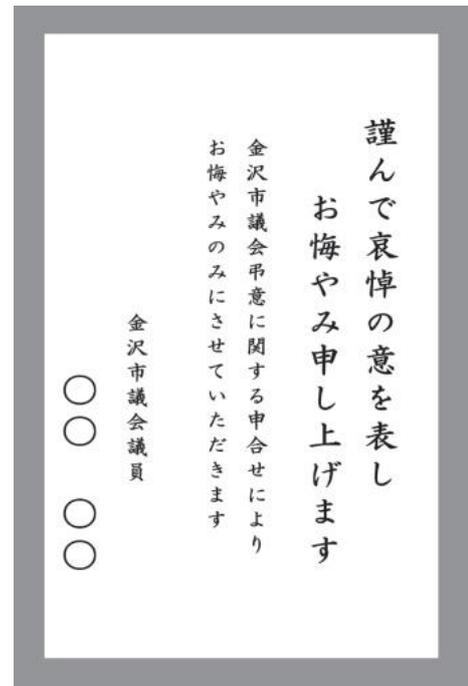
- 1日 議会運営委員会
- 4日 総務常任委員会
- 8日 建設企業常任委員会
- 9日 文教消防常任委員会
- 10日 少子化対策特別委員会
- 18日 公共施設再整備特別委員会
- 21日 経済環境常任委員会
- 25日 議会運営委員会
議会基本条例検証特別委員会
- 29日 地域交通特別委員会
- 31日 少子化対策特別委員会

9月

- 1日 金沢市議会9月定例会月議会初日
本会議（議案上程・提案理由説明）
公共施設再整備特別委員会
議会広報委員会
- 5日 議会運営委員会
- 8日 議会運営委員会
- 11日 本会議（質疑・一般質問）
- 12日 本会議（質疑・一般質問）
議会運営委員会
- 13日 本会議（質疑・一般質問）
- 14日 本会議（質疑・一般質問）
各常任委員会
一般会計等決算審査特別委員会
企業会計等決算審査特別委員会
議会運営委員会
- 15日 本会議（討論・採決）
議会運営委員会
金沢市議会9月定例会月議会最終日

市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします

金沢市議会では、弔事における香典について、自らが出席する葬儀または通夜であっても原則として禁止し、弔意を表すとともに、その趣旨を記載した議員共通の名刺を提出しております。



議員の寄附行為等は公職選挙法で禁止されています

12月定例会月議会の日程(予定)

12月1日(金)	本会議（提案理由説明）
11日(月)	本会議（質疑・一般質問）
12日(火)	本会議（質疑・一般質問）
14日(木)	本会議（質疑・一般質問）
15日(金)	本会議（質疑・一般質問）
18日(月)	委員会審査
19日(火)	本会議（討論・採決）

※日程は変更することがあります。

議会広報委員会

【委員長】坂本 泰広 【副委員長】稲端 明浩
 【委員】荒木 博文 熊野 盛夫 森尾 嘉昭
 森 一敏



意見交換会を開催します

金沢市議会では、議会活動の内容を報告するとともに、市民の皆様からの意見をお聞きし、市政に反映していくことを目的に意見交換会を開催しています。少人数で集まって話し合う「テーブルトーク方式」で行います。皆様の参加をお待ちしております。

- 日時：令和5年11月24日（金）午後7時～8時
- 場所：金沢港クルーズターミナル 2階セミナールーム
- 内容：6月と9月の定例会議の報告
テーマ：「10年後の金沢について」
- 定員：40名（事前の申し込みが必要です）
- 【申し込み期限】令和5年11月13日（月）必着**
- ※申し込み多数の場合は抽選となります。
- ※申し込み結果は11月17日頃にお知らせします。
- ※テーブルトークに入らず、見学のみも可能です。（見学のみの場合、事前の申し込みは不要です）

金沢市議会
意見交換会

「10年後の金沢について」
～議会報告と意見交換～

『テーブルトーク方式』で行います。

テーブルごとに少人数で集まって話し合う『テーブルトーク方式』で市議会議員と意見交換しましょう！

今回は『10年後の金沢』の「まちづくり」について、具体的に話し合います。

「まちづくり」についての具体的なテーマをいくつかお話ししますので、事前にお調べください。

どんなテーマがあるか、詳細については裏面をご覧ください。

6月と9月の定例会議の報告とあわせて「10年後の金沢」について、意見交換を行います。みなさんご意見を聴かせください。

■日時 令和5年11月24日（金） 午後7時～8時

■場所 金沢港クルーズターミナル 2階 セミナールーム（金沢市熊鷹寺町1 65）

■定員 40名 **【事前の申し込みが必要です】**

【申し込み期限】令和5年11月13日（月）必着

※申し込み多数の場合は抽選となります。
※申し込み結果は11月17日頃にお知らせします。
※テーブルトークに入らず、見学のみも可能です。
（見学のみの場合、事前の申し込みは不要です。）

お申し込み方法等の詳細は、裏面をご覧ください。



右記申込フォームからの申し込みがおススメです！



金沢市議会意見交換会【参加申込書】	氏名	(ふりがな)
	住所	〒 -
	連絡先	TEL () -
	PCメール (任意)	※記載された方には、お知らせは郵送せずメールでお送りいたします。 (携帯アドレスは届かない可能性がありますので、ご遠慮ください) @
	テーマ	当日、テーブルトークでお話したいテーマを1つ選び、○をつけてください。 ① 交通 ② 環境 ③ 経済 ④ 都市計画 ⑤ その他
具体的な内容	選んだテーマに関して、具体的にどのようなこととお話したいか、お書きください。	

- ※FAXの場合は、この用紙をご利用ください。
- ※メール、ハガキの場合は、上記の内容をご記入の上、お申し込みください。
- ※記載された個人情報は、金沢市議会意見交換会に関する目的以外には使用いたしません。

■お問い合わせ・お申し込み先

金沢市議会事務局 議事調査課 〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号
TEL 076-220-2392 FAX 076-260-7190 E-mail gikai_g@city.kanazawa.lg.jp